



避難所ですぐに使える 食中毒予防ブック

マニュアル・リーフレット・ポスター

1 管理責任者用マニュアル類

資料 1	表	食中毒予防のために揃えたい衛生用品（例）
	裏	手洗い環境の整備
資料 2		食中毒予防チェックリスト
資料 3		食中毒予防に関する館内放送マニュアル
資料 4		塩素系消毒液（次亜塩素酸ナトリウム液）の希釈マニュアル
資料 5		トイレ清掃マニュアル
資料 6		おう吐物・ふん便処理マニュアル

2 配布用リーフレット

資料 7	表	避難者向け食中毒予防リーフレット
	裏	
資料 8	表	避難者向け食中毒予防リーフレット多言語版
	裏	
資料 9	表	炊き出しボランティア向け食中毒予防リーフレット
	裏	避難所への弁当等提供者向け食中毒予防リーフレット

3 掲示用ポスター

資料 10	表	手洗い場用ポスター（水が使える場合）
	裏	手洗い場用ポスター（水が使えない場合）
資料 11	表	手洗い場用ポスター（水が使える場合）多言語版
	裏	手洗い場用ポスター（水が使えない場合）多言語版
資料 12		トイレ用ポスター
資料 13		トイレ用ポスター多言語版
資料 14		炊事場用ポスター
資料 15		炊事場用ポスター多言語版

4 問い合わせ先

資料 16	表	食中毒予防に関する問い合わせ先（保健所一覧）
	裏	

報道発表資料 2018年09月14日 総務局

防災事業の緊急総点検を踏まえた今後の取組について

防災事業の緊急総点検を踏まえ、今後の取組をまとめましたので、お知らせします。

1 点検の目的

平成30年7月豪雨では、四国地方、中国地方等において、多くの観測地点で観測史上1位の降水量を記録し、甚大な被害が発生した。また、本年6月の大阪府北部を震源とする地震では、大都市直下において震度6弱の揺れを観測した。

これらの災害の教訓等を踏まえ、都の風水害や地震への対策全般について総点検を緊急に実施することで、東京の防災力の向上を図る。

なお、本年9月の台風21号、平成30年北海道胆振東部地震の状況についても、可能な限り反映した。

2 点検の内容

(1) 対象

「セーフシティ東京防災プラン」に位置付けられた項目を中心とする防災事業

(2) 期間

平成30年7月13日～9月13日

3 今後の取組

「タイムラインの普及拡大」、「調節池の加速的な整備」などの12分野について、年度内に実施、または、来年度予算編成に向けて事業化を図る（[別添資料（PDF：1,736KB）](#) 参照）。

また、今回の点検により明らかになった課題については、本年9月の台風21号や平成30年北海道胆振東部地震に関する分析も加えながら引き続き検討し、防災対策を着実に進めていく。

問い合わせ先
総務局総合防災部防災計画課
電話 03-5388-2454

[都の組織](#)

[あなたの声をお寄せください](#)

[分野からさがす](#)

[イベントカレンダー](#)

[職員採用](#)

[都庁舎見学・展望室](#)

[入札・契約情報](#)

[様式ダウンロード](#)

⑪ 避難所の快適性向上

課題

- 平成30年7月豪雨等において、暑さ対策など、夏季の避難生活への対応が課題
- 避難所運営にあたって、女性や要配慮者の視点の必要性を再確認

対応

【今年度】

- 女性や要配慮者の視点を踏まえて作成した「東京くらし防災」等を用いた普及啓発を促進
- 食中毒のリスクが増す夏季の避難生活に対応するため、避難所向け食中毒予防ブック等を見直し

【来年度】

- 夏季の避難所における熱中症予防等の観点から、冷房設備等の整備について、区市町村を支援
- 避難者ニーズへの対応や職員育成の観点から、都外被災地応援時の女性職員の派遣割合を一定以上確保する仕組みを整える

<派遣都職員からの声>

- ・「冷房を設置したことで、避難者の表情も明るくなった。」
- ・「女性や乳幼児向けの物資の配布などにおいて、女性がいないと声が掛けづらく、帰ってしまう避難者もいる。」



平成30年7月豪雨時の避難所に設置された冷房



液体ミルクなど、避難所における女性・乳幼児向け配布物資